

平成29年度 一般財団法人富山勤労総合福祉センター事業報告

1 事業概要

平成29年度の日本経済は、緩やかな回復傾向にあり、可処分所得の伸びや個人消費の持ち直しに期待感はあるものの、その実感は薄く、また、海外経済の不確実性もあり、先行きは不透明な状況である。こうした中、二施設においては、独立採算を基本に徹底したコストの削減と効率的な運営を行う一方、それぞれの施設の特色を活かした魅力ある事業の展開や真心のこもったサービスを提供し集客の向上に努めた。

(1) 呉羽ハイツ

施設の特色である「おいしいお料理」を中心とした、季節ごとの特別企画を実施するとともに、県内外の旅行業者やインターネット予約サイトに対して積極的に情報を発信するとともに、以前より力を入れている合宿プランの売り込みを強化した。

また、安全性を高めるための本館耐震補強工事の準備を進めるなど、将来を見据えた施設づくりにも取り組むとともに経費の削減にも努めた。

(2) とやま自遊館

施設が開館して満20年を迎えたことから、20周年イベントとしてレストランや大ホール等において各種企画事業を行い集客に努めるとともに、館内のコンピュータシステムや空調等の自動制御設備を更新し、事務の効率化や快適な環境づくりに努めた。その一方で、平成27年度策定の経営改善計画に基づき光熱水費や営業業務委託費等、経費の一層の削減に努めた。

また、国や県から受託した、若者、高齢者、人手不足分野における人材の就職等支援事業等を実施し雇用の確保等に努めた。

2 実施事項

(1) 呉羽ハイツ（その他1事業）

① 利用率の向上

- ア 四季折々の食材を活かした料理を提供した。
- イ 年間を通じて、合宿プランの誘客に努めた。
- ウ 広告宣伝活動として、職員によるチラシの配布を実施した。
- エ 県内外の旅行業者に対して積極的に売り込みを行った。
- オ インターネット予約サイトに対して、最新情報を提供し誘客に努めた。
- カ 越中創作料理の提供により、新たな利用客の発掘に努めた。
- キ 平日対策として各種企画を実施した。
 - 1) 敬老会を対象にした、長寿プラン(いきいき・はつらつ・元気コース)を提供した。
 - 2) 企業を対象とした宿泊研修プラン(新入社員研修等)を提供した。
 - 3) 同窓会企画として(再会プラン・思い出プラン)を提供した。

② 利用者へのサービスの向上

- ア 県内特産食材(富山湾で獲れた新鮮な海産物・コシヒカリ・くれは梨)等を使った料理を提供した。

- イ ゴールデンウィークや夏休み期間に県内の観光案内コーナーを開設し、情報を発信した。
- ウ 特別イベントとして、お盆には縁日(輪投げ・射的等)、年末年始には(年越しそば・新春餅つき大会等)を実施した。

(2) とやま自遊館

① 利用増に向けた誘客・広報活動

- ア 職員全員が営業マンとなり誘客活動を実施した。(継1、その他2事業)
- イ オープン以来実施しているビアホールについては20周年記念として「氷の彫刻」の展示を行うとともに、好評を博しているオープニング特別企画として、まぐろ解体ショーや氷見牛ローストビーフを提供するなど誘客に努め、今年度も利用者1万人を達成した。(その他2事業)
- ウ 冬場の誘客策として、2月22日から3日間限定で、初めて「冬のスペシャルバイキング」を開催し、700人余りの集客を実現した。
- エ 専任の担当者を配置し法要宴会需要の掘り起こしを行い受注の確保に努めた。(その他2事業)
- オ 数量限定のプレミアム商品券を販売し売上確保を図った。(継1、その他2事業)
- カ ホームページをスマートフォン対応にリニューアルし、見やすくしたほか、引き続きじゃらんネット等への掲載など、インターネットを活用した宿泊予約の確保に努めた。(その他2事業)
- キ リフレッシュプラザについては、国の健康増進施設、指定運動療法施設としてのメリットを活かしたプラン(運動処方箋に基づく運動プログラムの提供等)を実施し、会員確保に努めた。(継1事業)
- ク 新聞、ラジオ、専門雑誌等の媒体を利用した広報活動やチラシの頒布を実施した。(継1、その他2事業、)

② もてなしの心が実感できるサービスの提供

- ア レストランにおいて、ヴァイオリン等の生演奏を鑑賞する特別ディナーコースを提供した。
- イ 富山の食材を使った越中料理など、お客様のニーズに合った和洋の多彩なメニューを企画・提供した(その他2事業)
- ウ 連泊割引プランなど利用しやすい各種宿泊プランを提供した(その他2事業)
- エ 医療機関と連携した健康づくりサポートを実施した。(継1事業)
- オ 外来者トイレ(1Fロビー及びホワイエ)に自動洗浄機能機器を導入し、利用者に対して快適なサービスの提供に努めた。(その他2事業)

③ 経営改善に向けた取り組み

- ア 経営改善計画に基づき、売上の増加と経費の削減に努めた。「(冬のスペシャルバイキング)開催等、ガス使用量の節減等」
(継1、その他2事業)

④ 職業教育、職業相談等の提供

- ア ヤングジョブとやま
若者の就職に関する情報提供やカウンセリング、セミナー、トレーニング、職場見学、職場体験等を実施した(その他3事業)

イ とやまシニア専門人材バンク

就職を希望する専門的知識・技術等を有する高齢者と採用を希望する県内企業の総合的な支援を行った（その他3事業）

ウ 富山県地域人材育成協議会

「ものづくり」、「介護・福祉」「建設」「観光」の人手不足分野において、コーディネータによる人材の掘り起こしや、企業実習等による人材育成、就業サポーターによる就労支援を行った（その他3事業）

エ 富山県インターンシップ推進センター

大学生等のインターンシップを推進するセンターを設置し、若者の就業支援を行う「ヤングジョブとやま」と連携しながら、学生とインターンシップ受入企業とのマッチングや首都圏等でのインターンシップイベントへのブース出展などを実施した。（その他3事業）

オ 富山県生涯現役連携事業推進協議会

主に65歳以上の高齢者を対象に、新規求職者の掘り起こしや企業における高齢者が担える業務を切り出し、シニア人材の就労を支援する事業を実施するため、高齢者雇用に係る県内の事業所ニーズと県内高齢者の就業・社会参加の意識等について、企業及び高齢者を対象とした実態アンケート調査等を実施した。（その他3事業）

注記：実施事業の分類について

特例民法法人から一般法人への移行に伴い、実施事業を移行認可申請時の分類により記載することが求められていることから、次のとおり表記しております。

【呉羽ハイツ】 その他1事業 = 呉羽ハイツ運営管理

【とやま自遊館】 継 1 事業 = 健康増進事業(公益に関する事業で勤労者の福祉の向上を目的とするもの)

その他2事業 = とやま自遊館運営管理

その他3事業 = 受託事業

3 利用人員数

(1) 呉羽ハイツ

平成29年度は、利用人員 145,929 人（前年対比 96.0%）、営業収入 7 億 3,206 万円（前年対比 96.2%）となった。

（単位：人）

区 分	平成29年度 利用人員 a	平成28年度 利用人員 b	比較 a-b
会議・研修	19,973	19,877	96
宿 泊	26,300	29,173	▲2,873
宴 会 (法 要)	46,070 (11,804)	44,843 (11,294)	1,227 (510)
休 憩	13,374	14,194	▲820
レストラン	10,532	11,980	▲1,448
喫茶・売店	26,266	28,264	▲1,998
そ の 他	3,414	3,738	▲324
合 計	145,929	152,069	▲6,140

(2) とやま自遊館

平成29年度は、利用人員 292,643 人（前年対比 94.1%）、営業収入 6 億 2,886 万円（前年対比 94.3%）となった。

（単位：人）

区 分	平成29年度 利用人員 a	平成28年度 利用人員 b	比較 a-b
会議・研修	10,002	10,380	▲378
宿 泊	10,290	11,928	▲1,638
宴 会	23,419	24,455	▲1,036
レストラン	74,974	76,209	▲1,235
ホ ー ル	41,323	47,259	▲5,936
リフレッシュラザ	107,824	117,910	▲10,086
ヤングジョブとやま	22,788	20,658	2,130
シニア専門人材バンク	2,023	2,130	▲107
合 計	292,643	310,929	▲18,286